

**2019年 公益財団法人朝鮮奨学会 応募書類 記入の手引き**  
(学部生・大学院生共通)

■書類作成上の注意

- ・願書等の応募書類は応募者本人が記入すること。
- ・応募書類の記入内容に虚偽があることが判明した場合は、選考の対象外となるので正確に記入すること。
- ・応募書類の不足、記入不備等がある場合は、選考の対象外となる。本会より不足書類の督促は原則行わないので注意すること。
- ・願書等の応募書類は、原則として黒のボールペン(シャープペンシル、鉛筆、消せるボールペン等は不可)を使用し、日本語で記入すること(データ入力可)。
- ・年号は西暦を使用すること。
- ・固有名詞(学校名・学部等)はすべて正式な名称を記入すること(省略をしない)。
- ・ホームページからダウンロードした書類はすべてA4サイズでプリントすること(B5サイズ不可)。
- ・問い合わせは、応募者本人が行うこと。

■1. 願書(本会所定様式4ページ)

◆1/4ページ

- ・【姓名】：漢字で記入すること。
- ・【ハングル】【カタカナ】：わからない場合は空欄のままでよい。
- ・【英字】：在学証明書、在留カード等の姓名が英字の場合は必ず記入すること。
- ・【通称名】：大学に通称名(本名と異なる姓名)で通学している場合のみ記入すること。
- ・【写真】：裏面に姓名・学校名・学年を記入し、6ヵ月以内に撮影したものを貼付すること。
- ・【渡日年月】：日本以外の国で出生した人は必ず記入すること。
- ・【現住所】：応募者本人が居住する住所を記入すること。
- ・【連絡先】：①応募者本人の携帯番号  
②緊急時連絡先(①以外番号。なければ空欄のままでよい)。  
③応募者本人のEメールアドレス
- ・【帰省先住所】：親元から離れて暮らす応募者は必ず帰省先を記入すること。
- ・【保証人】：応募者本人の親権者(または準ずる者)の連絡先を必ず記入すること。知人等は不可。
- ・【学年】：  
⇒大学院生：5年一貫博士課程(前後期制)の場合は、修士課程、博士課程の該当年次で記入すること。
- ・【入学・卒業見込】：  
⇒学部生：入学・編入の該当箇所に○をすること。

◆2/4ページ

❖応募者本人の経歴について

- ・【学歴】：編入学・休学・退学、また日本語学校の在学歴も正確に記入すること。
- ・【職歴・兵役等】：具体的な就業期間、会社名(兵役部隊名は不要)を記入すること。
- ・【母国語理解度】：母国語とは、韓国語・朝鮮語のこと。1～5の該当する番号に○をつけること(複数回答可)。5の学習中に該当する場合は( )内にその学習状態を書くこと(例：大学の授業、独学など)。留学生は回答不要。

❖学業成績と単位について

- ・【成績評価値】：[成績計算表]で正確に計算し、算出された評価値を【成績評価値】欄に転記すること(GPAではないので留意すること)。
- ・算出された成績は、小数第1位未満を四捨五入すること(例：4.29⇒4.3、3.72⇒3.7)。
- ・成績証明書が完封されている場合は、開封して成績の計算をすること。

- ・【取得単位数】：  
⇒大学院生：昨年度までに取得した単位数。  
ア 修士・専門職課程1年生は学部時に取得した総単位数。  
イ 博士課程1年生は修士課程に取得した総単位数。  
⇒学部生：学部2学年以上は、取得した単位数。学部1年生は記入不要。
- ・【卒業に必要な取得単位数】【修了に必要な単位数】：現課程の修了に必要な単位数を記入すること。

#### ◆3/4ページ

##### ❖家族構成および経済状況(応募者本人は除く)

- ・同居・別居(自宅外生)にかかわらず同一生計の家族について記入すること。
- ・応募者が既婚の場合は配偶者と子についても記入すること。
- ・同居する祖父母は同一生計の家族に含む。
- ・主たる家計支持者が単身赴任等で別居している場合も同一生計の家族に含む。
- ・就学等のために一時別居する家族も同一生計の家族に含む。
- ・【年間収入(所得)】：同居する家族の年間収入を記入すること。
- ・【同居有無】：応募者本人ではなく、「主たる家計支持者」から見た場合の【同居・別居】に○をすること。

##### ❖家族のうち主たる家計支持者について

- ・【主たる家計支持者】【年間収入(所得)】⇒7「収入・所得を証明する書類」(手引き4p)を参照すること。
- ・【職業(会社名・業種・職責)】：会社名等を正しく記入すること。

##### ❖学費について

- ・【授業料減免】：授業料減免について該当する項目に記入すること。申込中の場合は、結果がわかる時期について記入すること(例：7/8など)。

##### ❖応募者本人の経済状況(見込み)

- ・【月額】：4月以降の1カ月のおおよその収支を記入すること。
- ・【家賃】：自宅外生のみ記入すること。自宅通学している者は記入不要。

##### ❖今年度 他の奨学金の受給・応募について

- ・今年度に応募または受給が決定している奨学金について記入すること。
- ・【審査決定時期】：応募中の場合は、必ずその結果が判明する時期を記入すること(例：5月末または5/24など)。

##### ❖過去 本会高校・大学・大学院奨学金への応募と受給歴について

- ・【応募】：過去に本会奨学金に応募した者は、その年度に○をすること。
- ・【受給】：過去に本会奨学生として採用された者は、その該当年に○をすること。  
2018年度奨学生は奨学生番号を記入すること。
- ・【本会奨学生受給歴】：受給歴は各課程で受給した年数を記入すること。

#### ◆4/4ページ(奨学金応募理由)

##### ❖奨学金応募理由

- ・家庭事情等、奨学金を必要とする理由を具体的に記入すること。

##### ❖自己PR

- ・入学の動機・学業状況・大学生活の目標と卒業後の進路(希望)等を記入すること。
- ・美術系の専攻者は、作品の写真等も貼付すること。
- ・推奨フォントポイントは10～11pt。

## ■ 2. 研究計画書(本会所定様式2ページ ⇒大学院生のみ)

### ◆1/2ページ

- ・データ入力 of フォントサイズは10.5ptとする(2/2ページも同様)。
- ・専門職課程の在籍者は学習の計画・状況(成績の順位等)を記入すること。

### ◆2/2ページ

- ・【Ⅰ. 学会発表、論文投稿等の業績】は学部から現課程においての全ての業績を含む。
- ・【指導教員名】、【指導教員の研究テーマ】は、現課程の指導教員の研究テーマを記入すること。
- ・記載する内容がない場合でも、必ず提出すること(専門職課程含む)。

## ■ 3. 在学証明書

- ・2019年4月1日以降発行のもの(コピー不可)。
- ・「学生証」不可。
- ・各大学の事務業務日時及び各種証明書等の発行機の稼働日に留意すること。

## ■ 4. 学業成績証明書

- ・「学業成績証明書」のコピー不可。
- ・「成績通知書」不可。
- ・各大学の事務業務日時及び各種証明書等の発行機の稼働日に留意すること。

### ⇒大学院生

- ・修士課程1年生は学部時の全学年のもの。
- ・専門職課程既修コース(2年制)の1年生は学部時の全学年のもの。
- ・博士課程1年生は修士課程時の全学年のもの。
- ・2学年以上は、各課程での成績・取得単位が記載されているもの。
  - ア 博士課程で現課程が修了するまで成績評価がなされない場合は、成績評価がなされない旨の証明書を提出すること。
  - イ 前年度に交換留学等をしていた者は、留学中の成績が現大学で単位認定(成績評価)されたものを提出すること。単位認定に時間を要する場合は、必ず本会に連絡をすること。
  - ウ 今年度入学の留学生は、入学時に在籍大学にて原本証明がなされた成績証明書の複写でもよい。

### ⇒学部生

- ・学部1年生は、高校3年次の全ての成績が記載されているもの(調査書可)。
  - ア 大学または専門学校を中退した後に学部1年に再入学した者は、高校3年次の全ての成績が記載されている成績証明書を添付すること。
  - イ 今年度入学の留学生は、入学時に在籍大学にて原本証明がされた成績証明書の複写でもよい。
  - ウ ただし9月入学の学部1年生は、学部1年次前期分の成績証明書を添付すること。
  - エ 日本語学校の成績証明書は不可。
- ・学部2年生以上は、大学での全学年の成績・取得単位が記載されているもの。
  - ア 前年度に交換留学等をしていた者は、留学中の成績が現大学で単位認定(成績評価)されたものを提出すること。単位認定に時間を要する場合は、必ず本会に連絡をすること。
  - イ 編入学した者は、前学校(短期大学・高等専門学校・専門学校)の成績証明書と同時に、現大学で単位認定(成績評価)された証明書を添付すること。
  - ウ 学士入学した者は、前大学の成績証明書と同時に、現大学で単位認定(成績評価)された証明書を添付すること。

## ■ 5. 推薦書(本会所定様式)

- ・推薦書を依頼する時は以下の点に留意すること
  - ア 応募者の①学業状況、②家計状況、③その他活動等についての記入を依頼する。
  - イ 親展にする(受取人である本会以外は開封できないように完封する)。
- ・言語は日本語またはハングル。それ以外の言語の場合は、日本語訳を添付すること(依頼時に申し添えること)。
- ・原則として現指導教員の推薦書を提出すること(他大学・団体関係者による推薦書は不可とする)。
- ・提出が遅れる場合は、チェックシートに理由を必ず明記して5月14日(火)までに提出すること(消印有効)。郵送のみ受付。送付の際、封筒に応募者本人の姓名・大学名・学年を必ず記入すること。

⇒大学院生

- ・専門職課程で指導教員がいない場合は、在学する大学院の教員、学部長、クラス担当、奨学金担当者等の推薦書を提出すること。

⇒学部生

- ・継続応募者は不要。
- ・現指導教員の推薦書を提出すること。
- ・指導教員がいない場合は、学部長、クラス担任、奨学金担当者等の推薦書を提出すること。
- ・ただし、学部1年生に限り、出身高校の学校長またはクラス担任等の推薦書も可とする

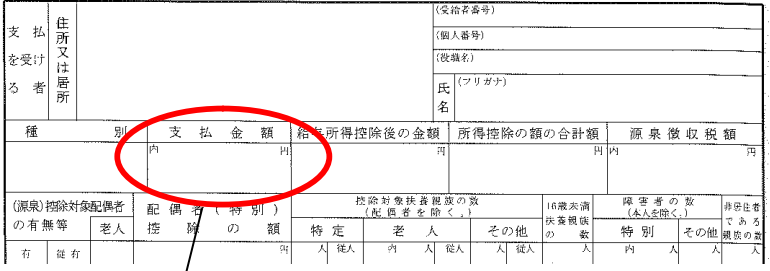

## ■ 6. 国籍・在留資格等を証明する書類(貼付台紙は本会所定様式)

- ・「特別永住者証明書」「在留カード」等の表裏のコピー(有効期限内のものに限る)。  
上記カードの有効期限切れ、切り替え中、またはカードを紛失した場合は、「住民票の写し」(応募者本人の国籍及び在留資格等が表示されているもの・コピー不可・3カ月以内に発行されたもの)を貼り付けること。

## ■ 7. 収入・所得を証明する書類(本会所定様式)

- ・「収入・所得を証明する書類」は、主たる家計支持者のものを提出すること。
  - 主たる家計支持者～「生計を共にする家族のうち、父母またはこれに代わって家族の家計を支えている者」であって、「そのうち、収入・所得金額が最も高い者」である。
- ・応募者本人が主たる家計支持者の場合は、本人のものを提出すること。
  - 応募者本人が家計支持者と認められる場合(独立生計であること)。  
～両親等からの仕送りが一切なく、**アルバイト収入や奨学金で生活しているだけでは独立生計とは認めない。**ただし、以下4項すべてに該当する場合は独立生計と認め、応募者本人を主たる家計支持者とする。
    - ア 所得税法上及び健康保険上、父母等の扶養ではない(日本国外の同様の制度も含む)。
    - イ 父母と別居している。
    - ウ 父母等(配偶者除く)から経済的な援助を受けていない。
    - エ 本人(配偶者含む)に収入があり、所得申告がなされ所得証明書・源泉徴収票が発行される者。
- ・コピーは鮮明にすること。PDF出力可。
- ・提出が遅れる場合は、チェックシートに理由を必ず明記して5月14日(火)までに提出すること(消印有効)。郵送のみ受付。送付の際、封筒に応募者本人の姓名・大学名・学年を必ず記入すること。

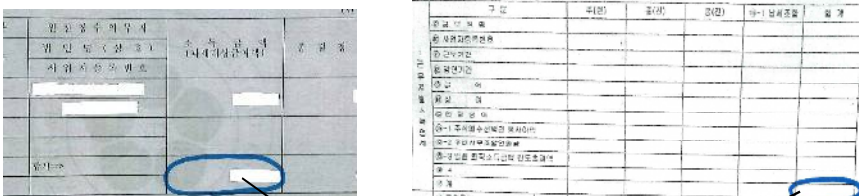
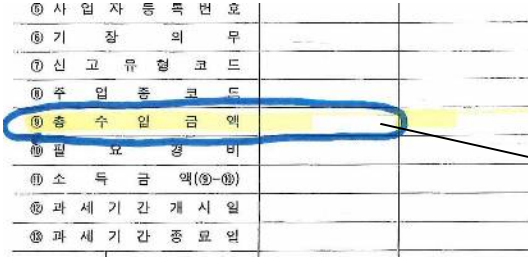
◆主たる家計支持者が日本で就労する場合。

<p><b>A 給与所得者</b></p>	<p>源泉徴収票(2018年1月～12月分・コピー可)。</p> <p>例：</p> <div style="text-align: center;"> <p>平成 年分 <b>給与所得の源泉徴収票</b></p>  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start; margin-top: 10px;"> <div style="width: 30%;"> <p>営業の場合 従業員の数</p> <p>年間収入(所得)</p> <p>人</p> </div> <div style="width: 60%; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・源泉徴収票の支払金額を願書 3/4 の家計支持者の年間収入欄に書く。</p> </div> </div>
<p><b>B 自営業者等(給与所得以外)の事業所得者</b></p>	<p>税務署等による2018年分の所得を証明するもの(コピー可)。</p> <p>①「確定申告書(控)」第1表・第2表のコピー(2018年1月～12月分)</p> <p>ア 税務署の受付印があるもの(電信申告は受付日時・受付番号が記載されているもの)。</p> <p>イ 電子申請を行った場合は、「申告内容確認票」、「受付通知」、「メール詳細」、「電子申告等データ」のコピーも併せて貼付すること。</p> <p>ウ 確定申告書Aは収入金額等の記載があるもの。</p> <p>エ 確定申告書Bは所得金額の記載があるもの。</p> <p>例：</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start; margin-top: 10px;"> <div style="width: 30%;"> <p>営業の場合 従業員の数</p> <p>年間収入(所得)</p> <p>人</p> </div> <div style="width: 60%;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・所得金額の合計金額を願書 3/4 の家計支持者の年間収入欄に書く。</p> </div> </div> </div> <p>②「市区町村・県民税申告書(控)」のコピー(2018年1月～12月分)</p>
<p>※給与所得者ならびに自営業者等で、税務署での2018年分の所得証明書(課税証明書)の発行時期が願書提出期間より後であるとの理由で2017年分のものを提出することは不可。</p> <p>※「給与所得等に係る市民税・都民税・特別徴収額の決定・変更通知書」不可。</p>	
<p><b>C 公的年金受給者</b></p>	<p>①「年金振込通知書」(コピー可)。</p> <p>②「年金額改定通知書」(コピー可)。</p> <p>③「公的年金等源泉徴収票」(コピー可)。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・年金額改定通知書の合計年金額、年金振込通知書の年金支払額を公的年金等源泉徴収票の支払金額を願書 3/4 の家計支持者の年間収入欄に書く。</p> </div>

D 生活保護受給者	「保護決定(変更)通知書」(コピー可)。 ・願書 3/4 の職業欄には「生活保護」と記入する。
E 2018年に於いて収入がない者	2017年の所得証明書を証明する書類(無収入であることを証明する公的証明書・コピー可)。ただし、2018年において収入がない理由を「収入・所得を証明する書類の貼付台紙」内に記入すること。 ・合計所得金額を願書 3/4 の家計支持者の年間収入欄に書
※公的年金受給者、生活保護受給者、2018年に於いて収入がない者のみ2017年の所得証明書(課税/非課税証明書)でも可。	

※上記A～Eのいずれも提出できない場合はご連絡ください。

◆主たる家計支持者が韓国で就労する場合

F 給与所得者	<p>「근로소득 원천징수영수증」 「사업소득 원천징수영수증」「소득 금액증명」(2018年1月～12月分) 例：</p>  <p>・所得金額を韓国ウォンレート 1 円=0.098 円(2018. 12. 31 現在)で日本円に計算して年間収入欄にその金額を記入する。</p>
G 事業所得等で総合所得申告をした者	<p>「종합소득세 신고서(및 납부계산서)」(2018年1月～12月分) 例：</p>  <p>・所得金額を韓国ウォンレート 1 円=0.098 円(2018. 12. 31 現在)で日本円に計算して年間収入欄にその金額を記入する。</p>
H 2018年に於いて収入がない者	<p>「사실 증명」または「소득 금액증명」2017年証明分 ただし、2018年において収入がない理由を「収入・所得を証明する書類の貼付台紙」内に記入すること。</p>
<p>※証明書の姓名等が「***」等で目隠しされているものは不可。 ※給与所得者で「종합소득세 신고서(및 납부계산서)」2017年分提出は不可。</p>	

◆主たる家計支持者がその他の国で就労する場合

- ・当該国の2018年分の所得を証明する証明書を添付すること。必ず日本語訳を添えること。

## ■ 8. 返信用封筒


- ・長形 3 号の封筒 (23.5×12.0cm) に応募者の住所、姓名を記入し、92円切手を貼付すること。
- ・返信用封筒は下記宛名ラベルを使用して作成すること。

## ■ 9. 応募書類チェックシート(本会所定様式)

- ・応募書類がすべて揃っているか確認し、チェック欄に○をつけること
- ・やむを得ない事情により、「推薦書」「収入・所得を証明する書類」の提出が遅れる場合は、その理由を具体的に記入すること。

-----

返信用封筒ラベル      必ず応募者本人(学生)の住所・姓名を記入して下さい。

<div data-bbox="205 916 317 956" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">見 本</div>  <p>The example envelope is a light gray rectangular envelope. It features a 92 yen stamp on the left and a label on the right. The label contains the following text: 〒160-0023, 東京都港区芝浦6-1-1, 新館3F-9階, 姓 金 名 奨 学 会, (通称名) 金田.</p>	<div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">✂</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">住 所</td> <td style="width: 90%; height: 100px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">姓 名</td> <td style="height: 60px; vertical-align: bottom; text-align: right;">           貴下            (通称名) _____         </td> </tr> </table>	住 所		姓 名	貴下 (通称名) _____
住 所					
姓 名	貴下 (通称名) _____				